

★家庭では

- 発熱やかぜ症状がある場合は登校を控えましょう。
今後も手洗い・うがい等の感染防止対策は続けましょう。



- 学校に提出していた「健康管理チェック表」(検温)の提出は不要です。
- 子どもの身体の抵抗力を高めるため、「十分な睡眠」、「適度な運動」、「バランスのとれた食事」を心がけてください。

★学校では

- 適切な換気・手洗いを行います。
- 学校教育活動では、マスクの着用を求めないことを基本とします。
- 感染状況が落ち着いている平時には、向かい合わせで給食を食べることもできます。
- 感染が流行した場合は、学級閉鎖等を実施します。



※ 学級閉鎖については、コロナやインフルエンザ等感染者数の合計がクラスのおよそ3割程度を目安とします。
学校と市教育委員会で判断し、学校が保護者へお知らせします。

★新型コロナ出席停止期間

- 児童生徒 … 発症後5日間を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで
【無症状の感染者について】
検体を採取した日から5日を経過するまで

★出席停止の取り扱いの対象

- 児童生徒が感染した場合
- 合理的な理由(同居家族に高齢者や基礎疾患がある者がいるなど)がある場合
- 医療的ケアを必要とする児童生徒及び基礎疾患があることにより重症化するリスクが高い児童生徒

